



PRESS RELEASE
報道関係 各位

2022年2月8日
公益財団法人日本パラスポーツ協会
日本パラリンピック委員会

北京 2022 パラリンピック冬季競技大会 日本代表選手団 第一次発表及び主将・旗手について

(公財)日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会(Japanese Paralympic Committee、以下:JPC)は、2022年3月4日(金)～3月13日(日)の日程で開催される「北京2022パラリンピック冬季競技大会」に派遣する第一次日本代表選手団を決定致しましたので、ご報告申し上げます。

併せて、日本代表選手団の主将及び旗手についても以下のとおり発表致します。

【日本代表選手団(第一次決定)】

・添付名簿のとおり

【河合団長第一次決定を受けてのコメント】

北京 2022 パラリンピック冬季競技大会におきまして、東京 2020 パラリンピック競技大会に続けて日本代表選手団の団長を務めることになりました河合純一です。水泳競技のパラリンピアンですので、冬季パラリンピックの選手団入りは初めてになります。JPC委員長としてこの2年間で培ってきた経験、競技団体や選手たちとの関係性を活かして団長という職務を全うしたいと思います。

まずは、プレイブックを順守し、感染症対策を徹底します。そして、安全安心な状況で選手が最高のパフォーマンスが発揮できるよう全力で支援していきます。そのことが、コロナ禍で困難に直面してきた多くの方々への感謝の気持ちを伝えることにもなると考えています。そして、東



京パラリンピックでの盛り上がりを継続させ、活力ある共生社会の実現に向けて冬季パラリンピック競技の魅力をお伝えしたいと思います。その魅力とは自然と向き合う難しさであり、用具の活用であると考えています。コロナ禍、中国国内での試合経験も少ない中、チーム力と対応力が問われる大会になります。関係者が一丸となって、選手たちを全力でサポートして参ります。

3月4日から始まる10日間、北京の地まで日本代表への熱い応援を送り続けていただけますようお願い申し上げます。よろしくお願いいたします。

【主将】 村岡 桃佳(アルパンスキー)

—パラリンピックの戦績—

ソチ 2014 パラリンピック冬季競技大会
ジャイアントスラローム /5位入賞
平昌 2018 パラリンピック冬季競技大会
ジャイアントスラローム /金メダル
ダウンヒル /銀メダル
スラローム /銀メダル
スーパーG /銅メダル
スーパーコンビ /銅メダル



—コメント—

この度、北京2022パラリンピック冬季競技大会において日本代表選手団主将を務めさせていただくことになりました、パラアルパンスキーの村岡桃佳です。

2018年の平昌大会では旗手、今回の北京大会では主将を務めさせていただけることを大変嬉しく、光栄に思っておりますが、私自身1人の選手として、人としてまだまだ未熟です。私が主将として日本代表選手団の先頭に立つことができるのか、不安がないと言えれば嘘になります。しかし、誰かの後ろをついてばかりの自分を卒業する機会だとも思っています。競技を続けるにあたり、これまでたくさんの方々を支えられ、憧れの先輩に先を導いていただきました。今度は私が背中を見せる番です。頼もしい背中ではないかもしれませんが、日本代表選手団を引っ張っていけるよう、私なりに精一杯務めさせていただきます。

また、現在新型コロナウイルスの猛威により、多くの方々制限された生活を送られています。

私達、日本代表選手団の活躍で、笑顔や希望を日本中、そして世界中に届けられるよう、全力を尽くします。ぜひ温かいご声援の程、よろしくお願いいたします。



【旗手】 川除 大輝(クロスカントリースキー)

—パラリンピックの戦績—

平昌 2018 パラリンピック冬季競技大会
ミックスリレー(4×2.5km) 4 位入賞



—コメント—

パラノルディックスキー、日本代表の川除大輝です。この度、北京 2022 パラリンピック冬季競技大会の日本代表選手団旗手を務めさせて頂くことになり、大変光栄に思います。旗手という大役を務めるに当たり、4年前の自分よりも成長した姿を見せ、旗手に相応しい成績を収められるよう精進していきたいと思えます。

私自身二大会目となるパラリンピックは、新型コロナウイルスによりとても大変な時期に開催される大会となります。私達がこの暗い世の中にパラリンピックを通して勇気や元気を少しでも伝えられれば良いと思えます。そして、パラリンピックの魅力、クロスカントリースキーの魅力も私自身の滑りで伝えられればと思えます。

これまで支えてくださった方々のためにも今までの経験や力を出し切り、良い報告ができるよう頑張ってきます。ご声援宜しくお願い致します。

<本件に関するお問合せ先>

(公財)日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会

企画広報部 黒田・藤沢

E-mail: jpcjpsa-media@parasports.or.jp